

五島をつなぐ～支庁の窓～

No.85

(大島町)

大島町の皆様、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

支庁に赴任して、初めての新年を迎えてます。旧年中は、公私にわたり大変お世話になりました、ありがとうございました。本年も、支庁の事業に一層のご理解を賜り、皆様が支庁を身近に感じてくださるよう、このコーナーを通じてご案内させていただきます。皆様方との交流の機会など様々な場面でもPRをしていきたいと考えておりますので、何卒よろしくお願ひいたします。

昨年7月には、カムチャツカ半島付近の地震に伴い、伊豆諸島・小笠原諸島に津波警報が発表されました。10月には、台風22号・23号により八丈島を中心に深刻な被害が発生しています。いつ起ることも知れない災害に備え、支庁としても、島で暮らす方や島を訪れる方が安心かつ快適にすごせるよう、引き続き道路、海岸、港湾、空港等の管理・整備を行ってまいります。

こうしたハード整備だけで防災が成り立つわけではなく、知識や経験を積み重ねていくことが大切だと考えております。平成25年台風26号による土砂災害の記憶を風化させることなく教訓として継承・発展させ、大島町をはじめとした関係機関と連携しながら、防災対策に全力で取り組んでまいります。

また、昨年は新たに「伊豆大島ミュージアム ジオノス」がオープンしました。東京都も、改修を支援させていただきました。本年も、都職員という立場と島民という立場、二つの視点を持って、大島町の更なる発展に向か、今やるべきことを着実に遂行してまいります。

最後に、新しい年が皆様にとって健やかで希望に満ちた1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

大島支庁長 下名迫 久嗣

五島をつなぐ～支庁の窓～

No.85

(利島村)

利島村の皆様、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

支庁に赴任して、初めての新年を迎えてます。旧年中は、公私にわたり大変お世話になりました、ありがとうございました。利島に伺った際には、椿をはじめとする豊かな自然、地域のつながりを大切にした暮らし、歴史、文化、食など、その魅力を大いに味わわせていただきました。

本年もこのコーナーを通じて支庁が実施する事業についてご案内してまいります。皆様方との交流の機会など様々な場面も通じて支庁の仕事をご理解いただけるよう努めてまいりますので、何卒よろしくお願ひいたします。

昨年7月には、カムチャツカ半島付近の地震に伴い、伊豆諸島・小笠原諸島に津波警報が発表されました。10月には、台風22号・23号により八丈島を中心に深刻な被害が発生しています。災害対策は重要かつ喫緊の課題と認識しております。支庁としても、島の状況等を的確にとらえ、利島村をはじめとした関係機関としっかりと連携し、皆様が安心かつ快適にすごせるよう、無電柱化工事や利島港の防波堤の延伸、強靱化等のインフラ整備を行ってまいります。

皆様のご理解、ご協力を賜りながら、安全・安心のもとで利島村が更なる発展を遂げていこう、今やるべきことを着実に遂行してまいります。

最後に、新しい年が皆様にとって健やかで希望に満ちた1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

大島支庁長 下名迫 久嗣

五島をつなぐ～支庁の窓～

No.85

(新島村)

新島村の皆様、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

支庁に赴任して、初めての新年を迎えてます。旧年中は、支庁職員、特に新島出張所の職員が大変お世話になり、ありがとうございました。私も何度も新島村に伺い、海や砂浜、美しい自然、コーガ石、歴史、文化、食など、その魅力を堪能させていただきました。

本年も、このコーナーを通じて支庁が実施する事業をご案内いたします。皆様方との交流の機会など様々な場面も通じて支庁の仕事をご理解いただけるよう努めてまいりますので、何卒よろしくお願ひいたします。

昨年7月には、カムチャツカ半島付近の地震に伴い、伊豆諸島・小笠原諸島に津波警報が発表されました。10月には、台風22号・23号により八丈島を中心に深刻な被害が発生しています。こうした中で、11月には南海トラフ地震による津波被害への対処を想定した総合防災訓練を新島村と合同で実施しました。いつ起こるとも知れない災害に備え、支庁としても、島の状況等を的確にとらえ、新島村をはじめとした関係機関としっかりと連携いたします。そして、島で暮らす方や島を訪れる方が安心かつ快適にすごせるよう、引き続き道路、海岸、港湾、空港等の管理・整備を行ってまいります。

本年も、皆様のご理解、ご協力を賜りながら、新島村の更なる発展に向け、今やるべきことを着実に遂行してまいります。

最後に、新しい年が皆様にとって健やかで希望に満ちた1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

大島支庁長 下名迫 久嗣

五島をつなぐ～支庁の窓～

No.85

(神津島村)

神津島村の皆様、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

支庁に赴任して、初めての新年を迎えてます。旧年中は、私をはじめ支庁職員、特に神津島出張所の職員が大変お世話になりました。本年も、このコーナーを通じて支庁が実施する事業をご案内いたします。皆様方との交流の機会など様々な場面も通じて支庁の仕事をご理解いただけるよう努めてまいりますので、何卒よろしくお願ひいたします。

昨年7月には、カムチャツカ半島付近の地震に伴い、伊豆諸島・小笠原諸島に津波警報が発表されました。10月には、台風22号・23号により八丈島を中心に深刻な被害が発生しています。いつ起ることも知れない災害に備え、支庁としても、島の状況等を的確にとらえ、神津島村をはじめとした関係機関としっかりと連携いたします。そして、島で暮らす方や島を訪れる方が安心かつ快適にすごせるよう、引き続き道路、海岸、港湾、空港等の管理・整備を行ってまいります。

また、昨年9月には神津島空港で開催された星空フェスに参加させていただきました。美しい天の川、輝く星々を鑑賞し、時間を忘れるような体験ができました。「星空保護区」を中心とする神津島の魅力発信、観光振興の取組を引き続き後押しさせていただきます。

本年も、皆様のご理解、ご協力を賜りながら、神津島村の更なる発展に向け、今やるべきことを着実に遂行してまいります。

最後に、新しい年が皆様にとって健やかで希望に満ちた1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

大島支庁長 下名迫 久嗣